2026 年度

東北工業大学大学院　学生募集要項

博士(前期)課程

未来のエスキースを描く。

東北工業大学

TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY

目　　次

入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)・・・・・・・・・・・・・　1

１．募集する専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

３．出願書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

４．出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

５．試験日程等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

６．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

７．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

８．試験当日の諸注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

９．試験科目及び時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

10．試験場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

11．入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

12．学費等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

13．個人情報の取扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

建学の精神

わが国、特に東北地方の産業界で指導的役割を担う高度の技術者を養成する

大学院の目的

本大学院は、建学の精神に則り、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、ひろく文化の発展に寄与することを目的とする。また、その目的実現のために、人間･環境を重視した豊かな生活のための学問を創造し、社会との真の融合を目指すことにより、地域の文化と産業の発展に寄与するとともに、その中心となって貢献することのできる高度の専門知識と問題解決能力を備えた優れた人材を育成する。

入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)

工学研究科

1．幅広い工学分野の専門知識の修得が可能な基礎学力を有する人。(学力)
2．高度な専門的知識・技術修得に強い意欲を持ち、課題解決に積極的に取り組む人。　(勉学姿勢)
3．高い倫理観を有し、専門知識を踏まえて地域社会から国際社会において社会貢献に熱意を持つ人。(社会人としての資質、社会貢献への姿勢)

建築学研究科

1．幅広い建築学分野の専門知識の修得が可能な基礎学力と総合的な判断力を有する人。(学力)
2．建築学に関する専門的知識・技能を深化させ、自らが得意とする専門領域における知識をさらに高めようとする強い意欲と、大学院で学ぶ目的意識を有している人。(勉学姿勢)
3．高い倫理観を有し、専門知識を踏まえて地域社会から国際社会において社会貢献に熱意を持ち、持続可能な社会の発展に貢献できる人。(社会人としての資質、社会貢献への姿勢)

ライフデザイン学研究科

1．幅広いライフデザイン学分野の専門知識の修得が可能な基礎学力と総合的な判断力を有する人。(学力)
2．専門分野において多様な活動実績や秀でた能力を有する人。(実践力)
3．高度な専門的知識・技術ならびに技能修得に強い意欲を持ち、目的意識が明確な人。(勉学姿勢)
4．高い倫理観を有し、専門知識を踏まえて地域社会から国際社会において社会貢献に熱意を持つ人。(社会人としての資質、社会貢献への姿勢)

１．募集する専攻及び募集人員

課　程	研 究 科	専　　攻	募集人員※2
博士(前期)	工学研究科※1	電気電子システム工学専攻	10 名
		情報通信工学専攻	10 名
		都市工学専攻	10 名
		バイオ情報・応用化学専攻	10 名
	建築学研究科※1	建築学専攻	15 名
	ライフデザイン学研究科	デザイン工学専攻	5 名

※1　工学研究科、建築学研究科は届出申請中のものであり、変更する場合があります。
※2　募集人員は、各選抜単位ではなく 2025 年度中に実施する全選抜の募集人員総数を示し、社会人入学者等の若干名を含みます。

２．出願資格

次の(１)～(６)の各号のいずれかに該当する者。外国人志願者は、(７)にも該当すること。
(１)大学を卒業した者及び 2026 年 3 月卒業見込の者。
(２)外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者。
(３)文部科学大臣の指定した者。
(４)本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
(５)社会人にあっては、上記(１)、(２)、(３)、(４)の他、次のいずれかに該当する者。
　(ア)専攻に係わる実務経験を３年以上有する者。
　(イ)官公庁、企業等の推薦を受けた者。
(６) 出願時に４年制大学の第３学年に在学中の者（休学中を除く）で所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院において認めた者。
(７) 日本語能力に関して、2025 年度「日本留学試験」の「日本語」を受験し「200 点」以上を取得している者、もしくは 2025 年度「日本語能力試験」でレベル「N2」以上に合格している者、もしくはこれらに準ずる日本語能力を有する者。

[注１] 出願前に、研究内容等について志願する専攻の指導教員と必ず相談すること。
[注２] 上記(２)、(３)、(５)及び(６)で出願する場合は、 事前にその出願資格の確認が必要となるため予め東北工業大学入試広報課(以下、入試広報課)に問い合せること。
[注３] (４)による出願者は 22 歳以上の者とし、 出願開始 2 ヶ月前までに入試広報課に問い合せた上で次の書類を事前に提出すること。これに基づき出願資格審査を行い、出願の可否を通知する。
　①最終学歴の教育機関の成績証明書
　②これまでの研究成果、業績等
[注４] 上記(６)で出願する場合は以下の全条件に該当する者が対象となる。
・卒業に必要な単位の 80%及び３年次までに開設されている必修科目を３年次修了時に修得見込みの者。
・修得科目の３分の２以上が 85 点以上かつ卒業要件に係る全修得科目の GPA 値が 3.60 以上の者。
・在籍する学科の学科長の推薦をうけた者。
・出願する専攻の専攻長および受入予定の指導教員の許可を得た者。
　※３年次修了時点で指定の条件を満たせなかった場合は合格が取り消されます。
[注５] 本学では、外国為替及び外国貿易法に基づき、東北工業大学安全保障輸出管理規程を定め、外国人留学生等の受入れに際し事前審査を実施している。外国人志願者については、出願開始 1 ヶ月前までに指導教員から出願について承諾を得ること。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究テーマに制約がかかる場合がある。

３．出願書類

日本語または英語で記載されたものを提出してください。それ以外で書かれている場合は、必ず大使館等の公的機関または日本語学校等が証明する翻訳(日本語または英語)をしたものを添付してください。海外の公証役場による証明は認めません。

(１)入学志願票(本学指定様式)　※所定欄に写真を貼付(2 枚)

※貼付用の写真は、タテ 4 ㎝×ヨコ 3 ㎝、正面上半身脱帽、出願時より 3 ヶ月以内に撮影したもの

(２)志望理由書(本学指定様式)

(３)卒業(見込)証明書(本学出身者は提出不要)

(４)成績証明書(出身大学または最終学歴の教育機関が発行したもの)

(５)手続済みの検定料振込用紙 振込確認書(A 票)〔大学提出用〕

(６)工学研究科を志願する者で、TOEIC スコア利用による英語試験の受験を希望する者は TOEIC の公式スコアシート【注】のコピー。

【注】

・出願時において 3 年以内のもの

・TOEIC-IP、TOEIC Bridge TEST は認めない

・一度提出した公式スコアシートの差替えは認めない

※外国人志願者は下記の書類も提出すること。

①日本語能力に関する試験の成績を証明する公式スコアの書類もしくは合格を証明する書類

※「２．出願資格」の(７)を証明する成績通知書等。(コピー可)

②住民票及びパスポートのコピー（海外在住者はパスポートのコピー）

※社会人志願者は下記の書類も提出すること。

①小論文(「7.選抜方法」の項目を参照)

４．出願期間

試験区分	出　　願　　期　　間
1 期	2025 年 7 月 10 日(木) ～ 7 月 31 日(木)　必着
2 期	2026 年 1 月 9 日（金）～ 2 月 5 日（木）　必着

５．試験日程等

試験区分	試験日	合格者発表	入学手続期限（書類）	入学手続期限（学費）
1 期	2025 年 9 月 4 日(木)	9 月 18 日(木) 15 時 00 分	10 月 3 日(金) 必着	2026 年 3 月 19 日（木）
2 期	2026 年 2 月 20 日(金)	2 月 27 日(金) 15 時 00 分	3 月 19 日(木) 必着	

※合格発表は、本学 Web サイトに掲載するとともに、合格者に対しては、合格通知書および入学手続書類を送付する。

６．出願手続

(１)出願書類を入試広報課に提出すること。

受付時間：土・日・祝日を除き、10：00～16：00

※郵送する場合は、簡易書留郵便で「大学院入学願書在中」と朱書すること。

(２)入学検定料 33,000 円は、注意事項に留意し、所定の振込用紙を用いて、金融機関窓口から振り込むこと。

(３)受理した書類及び入学検定料は、理由のいかんに拘わらず返還しない。

(４)必要書類を提出し、受験票が試験日 2 日前まで届かない場合は入試広報課まで問い合わせること。

７．選抜方法

筆答試験、面接及び書類審査の結果を総合して判定する。

(注)○一般志願者及び外国人志願者は成績証明書の内容によっては、筆答試験を免除する場合がある。

○社会人入学の選抜については、『小論文』をもって筆答試験に代える。なお、『小論文』の課題については、願書請求時に課すものとし、出願書類とともに提出すること。

(4,000 字以内)

なお、自然災害や感染症拡大などの緊急事態の発生により、やむを得ず選抜方法及び日程等が変更になる可能性がある。

変更があった場合には、速やかに本学 Web サイトに掲載するので確認すること。

東北工業大学 Web サイト　https://www.tohtech.ac.jp

８．試験当日の諸注意

【試験会場について】

・受験する教科・科目の試験開始時刻 15 分前までに試験室に入室すること。

・遅刻は、試験開始後 20 分まで認めます。

【受験上の留意事項】

・受験票以外で机上に置くことを許可するものは、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ）・ハンカチ・目薬・ティッシュペーパー（袋から出したもの）およびメガネです。

・昼食は各自用意し、試験室の自席で食事してください。

・電卓の持込が認められている科目については、関数計算の機能を持つ電卓の持込を認めます。ただし通信機能やプログラム機能をもつ電卓・電子機器の持込は認めません。

９．試験科目及び時間

■工学研究科

電気電子システム工学専攻、情報通信工学専攻、都市工学専攻、バイオ情報・応用化学専攻

・専門科目（9：30～10：30）〈電卓持込可〉

微分積分学、電磁気学、電気回路、プログラミング、土木工学基礎#1、社会基盤システム#2、環境応用化学Ⅰ#3、環境応用化学Ⅱ#4

上記 8 科目から 1 科目を出願時に選択すること。(申請後の変更不可)

・英　　語(10：50～11：50)〈辞書 2 冊まで持込可　※電子辞書使用不可〉

英語

TOEIC 公式スコアとの併用も可とし、その場合は TOEIC スコアを換算した点数と英語試験点数を比較して高い方を採用。

※TOEIC のみまたは英語試験での受験も可（出願時に選択すること、申請後の変更不可）

・面　　接(13：00～)

人物考査

#1 構造力学、水理学、地盤工学、土木材料の 4 分野 4 問から 2 問を選択

#2 土木計画、都市計画、都市環境工学の 3 分野 3 問から 2 問を選択

#3 数学（微分積分学、代数・幾何学)、無機化学、有機化学、分析化学、化学工学の 5 分野 5 問から 3 問を選択

#4 数学（微分積分学、代数・幾何学）、無機化学、環境保全工学（水・大気）、環境保全工学（緑地・土壌）、環境調査の 5 分野 5 問から 3 問を選択

■建築学研究科

建築学専攻

・専門科目Ａ群(9：00～10：00)〈電卓持込可〉
　建築史及び建築意匠、建築計画及び都市計画、建築設備、建築環境工学、建築材料学及び建築生産、構造力学、建築構造学
上記７科目から１科目を出願時に選択すること。(申請後の変更不可)
但し、志望分野ごとに指定する下記科目を選択すること。
　建築史・意匠分野　：建築史及び建築意匠
　建築・都市計画分野：建築計画及び都市計画
　建築環境工学分野　：建築設備、建築環境工学のうち１科目
　建築生産工学分野　：建築材料学及び建築生産
　制振構造学分野　　：構造力学、建築構造学のうち１科目
・専門科目Ｂ群(10：15～11：15)
　小論文
・英　　語(13：15～14：15)〈辞書２冊まで持込可　※電子辞書使用不可〉
　英語
・面　　接(14：40～)
　人物考査(ポートフォリオまたは自身の学修や活動および進学後の研究計画等を伝える資料を持参した３分程度のプレゼンテーションを必須とします。)

■ライフデザイン学研究科

デザイン工学専攻

・専門科目(9：00～11：00)
　小論文
　　社会価値創造分野（産業・経営・工業等のデザイン領域から２課題)、
　　地域共創科学分野（環境・文化・福祉等のデザイン領域から２課題)
　上記２分野４課題から２課題を選択すること。
　※うち１課題は志望分野から選択し、２課題とも同一分野から選択も可。
・英　　語(11：15～12：15)〈辞書２冊まで持込可　※電子辞書使用不可〉
　英語
・面　　接(13：15～)
　人物考査
　(ポートフォリオまたは研究内容を伝える資料を持参した５分間のプレゼンテーションを含む)

10. 試験場

東北工業大学八木山キャンパスまたは長町キャンパス

・八木山キャンパス：宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1
・長町キャンパス：宮城県仙台市太白区二ツ沢６番

※受験者は、受験票送付時に同封される案内を確認の上、該当する試験室等に８時 40 分までに　集合すること。

11. 入学手続

(1)入学手続は、合格通知書と共に送付する「入学手続要領」に従い行うこと。
(2)期限内に入学手続を完了しない場合は、入学を許可しない。
(3)官公庁、企業等に在職中の者は、入学をする際、所属長の承諾書(Ａ４判・様式自由)を提出すること。

12. 学費等

2026 年度入学生に適用する学費等は下表のとおり。

(単位：円)

		1 年次		2 年次		備　考
		入学手続時	10 月	4 月	10 月	
本学卒業生(※)	入　学　金	—	—	—	—	
	授　業　料	400,000	400,000	400,000	400,000	年額を 2 期に分納
	設備負担金	—	—	—	—	
	学生諸費分担金	10,000	10,000	10,000	10,000	年額を 2 期に分納
	合　計	410,000	410,000	410,000	410,000	

●上記の他、「学生教育研究災害傷害保険料」(2 年分 1,750 円)、「学生教育研究賠償責任保険」(2 年分 680 円)と「学友会費」(年額 1,000 円)が必要となる。

(※)　本学学部卒業者及び本学学部 3 年次からの『飛び級進学者』で博士(前期)課程に入学した者

(単位：円)

		1 年次		2 年次		備　考
		入学手続時	10 月	4 月	10 月	
本学以外からの入学者	入　学　金	250,000	—	—	—	入学手続時
	授　業　料	400,000	400,000	400,000	400,000	年額を 2 期に分納
	設備負担金	130,000	130,000	130,000	130,000	
	学生諸費分担金	10,000	10,000	10,000	10,000	
	合　計	790,000	540,000	540,000	540,000	

●上記の他、「学生教育研究災害傷害保険料」(2 年分 1,750 円)、「学生教育研究賠償責任保険」(2 年分 680 円)と「学友会費」(年額 1,000 円)が必要となる。

13. 個人情報の取扱いについて

出願書類に記載された、氏名、住所その他の個人情報および入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、入学後の学生支援、修学指導、学修成果に係る調査分析およびこれらに付随する業務を行うために利用します。その他の目的に利用することはありません。

＜書類の郵送先及び問い合わせ先＞
東北工業大学　入試広報課
〒982-8577　　宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1
TEL：022-305-3111
FAX：022-228-1813